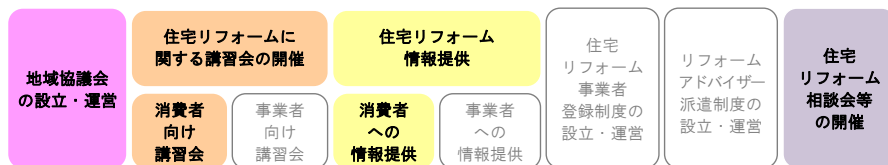


一般社団法人 長野県建築士事務所協会

12. 長野県住まいづくり推進協議会



地域協議会の設立・運営

◆運営・体制

既存住宅ストックを有効活用し、耐震改修やバリアフリー改修、省エネ性能の向上等の良質な住宅リフォームを促進することで、災害時における被災者のための速やかな住宅確保等も、県民の豊かな住生活を確保するうえで、極めて重要である。そのため、県民の住まいづくりに対する支援並びに住宅関係産業の活性化などに連携して取り組むことを目的として、平成24年8月8日に設立した。

◆相談窓口の運営・体制

地域協議会の事務局に常設の相談窓口を設置した。

建築相談員として登録されている建築士、長野県弁護士会の弁護士と連携する体制を整えた。

住宅リフォームに関する講習会の開催（消費者向け）

◆リ推協企画のセミナーの開催

平成28年10月30日、上田市（上田市中央公民館）にて、消費者に向けた住宅リフォームセミナーを開催し、33名の参加があった。

開催の案内では、長野県の地方事務所、及び上田市の市民広場、市民プラザなどにチラシを設置したほか、上田市の広報「情報ア・ラ・カルト」に掲載、また、「東信ジャーナル」、「週刊うえだ」など、各紙の新聞に告知を掲載、また、関係団体にメール配信し、周知を依頼した。

講習会は「住宅リフォームの進め方」「住宅リフォームの減税制度などのご案内」を講義した他、建築士事務所キャンペーンとして「信州の地質の特性と地震災害」「熊本地震における被災建築物応急危険度判定業務に参加して」「住宅の耐震対策と耐震診断について」「耐震改修の施工例について」などの耐震診断講演会を続けて行った。また、リフォーム相談会も実施した。



講習会の様子

住宅リフォーム情報提供（消費者への情報提供）

◆イベントを利用した配布・展示

様々なイベントを利用し、消費者に向けてリフォームの情報をパネルなどで展示するとともに、リフォームに関する冊子や資料を配布した。

平成28年8月28日、千曲市にて開催された「第7回千曲市ふれあい広場」に参加、100名を超える来訪者があった。また、平成28年9月25日、木曾町にて開催された「第33回木曾福島文化祭・第39回住宅デー」に参加、情報を提供した。

平成28年10月8・9日に安曇野市にて開催された安曇野建築祭「安曇野+みらい+建築2016」に参加、「見て楽しい！知って得するタテモノのアレコレ！」として建築士が厳選する市民のための専門情報を展示したり、大きな積木の家を作るワークショップなどをして情報を発信した。

平成28年10月30日には、「平成28年度建築士事務所キャンペーン」を開催、セミナーを開催するとともに、耐震対策やリフォームについて展示や講演を行い、各種事例を紹介するなどして情報を提供した。

平成28年11月13日には、富士見町にて開催された「第34回富士見町生活展」に参加、耐震対策やリフォーム状況について情報を提供した。

平成28年11月23日には、飯田市で開催された「第19回勤労者まつり」と同時に「建築士事務所キャンペーン」を開催、ペーパークラフトワークショップも開催しつつ、情報提供に努めた。



出展の案内

住宅リフォーム相談会等の開催

◆イベント内での相談会の開催

本年度も様々なイベントでの住宅リフォーム相談会を開催した。

平成28年8月28日、千曲市にて開催された「第7回千曲市ふれあい広場」、平成28年9月25日、木曾町にて開催された「第33回木曾福島文化祭・第39回住宅デー」、平成28年10月8・9日に安曇野市にて開催された安曇野建築祭「安曇野+みらい+建築2016」、平成28年10月30日には、「平成28年度建築士事務所キャンペーン」、平成28年11月13日には、富士見町にて開催された「第34回富士見町生活展」、平成28年11月23日には、飯田市で開催された「第19回勤労者まつり」と同時に開催した「建築士事務所キャンペーン」など。

◆事務局内に相談窓口を設置

地域協議会事務局には常設の相談窓口を設置した。相談内容としては、リフォーム工事の進め方や、工事後の不具合について、寒さ対策や耐震対策について、費用や助成金についてなどの相談が多かった。建築士が面談や現地訪問をしてアドバイスするよう連携して対応した。



相談会の様子